

ケーブルインターネットサービス

接続・設定ガイド

平成17年2月

はじめに

このたびは那賀川上流ケーブルテレビインターネットサービスにご加入いただき、誠にありがとうございます。
本サービスのご利用にあたり、パソコンとケーブルテレビ回線の接続、およびパソコン上のソフトウェア設定等の作業が必要となりますが、本書にて代表的な設定例を記載しておりますので、ご参考にして頂けますようお願い致します。

なお本書においては、那賀川上流ケーブルテレビより送付致します「登録完了のお知らせ」を基に解説致します。

本書をご利用になる上での注意事項

- ・本書で解説している画面例はパソコンのOS（オペレーションソフト）及び一般ソフトのバージョンやお客さまのコンピュータの構成等によって異なる場合があります。
従いまして、お客さまの設定時に全く同じ画面が出てこない場合もございますので、予めご了承をお願い致します。
またその場合は、同じ内容の設定画面で同様の設定をして下さいますようお願い致します。
- ・これらの設定は一例であり動作を保証するものではありません。お客さまの環境により設定内容が異なる場合がありますので、ご確認の上ご利用ください。
- ・この設定例に従って設定を行った場合に、既に設定済のインターネット利用設定は変更されます。
変更前の接続設定や、ダイヤルアップ接続との共存利用などには対応していません。
その場合は、お手持ちのソフトのマニュアルをご参照ください。
- ・那賀川上流ケーブルテレビでは本解説書に含まれる全ての情報に対して一切の責務を負いません。
また、お客さまが本書の設定例に含まれる情報に起因して被ったいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

目次

1. インターネットを接続する前に	・ ・ 2
[Windows XP, 2000, ME, 98]	
2. Internet Explorer 接続ウィザード Ver.5,6 の設定例	・ ・ 3
3. Outlook Express Ver.5,6 の設定例	・ ・ 4
4. Netscape Ver.6,7 の設定例	・ ・ 6
5. Microsoft Outlook 2002 の設定例	・ ・ 8
[Mac OS]	
6. Mac OS インターネット接続アシスタント Ver.8.5 ~ の設定例	・ ・ 10
7. Mac OS Outlook Express Ver.5 の設定例	・ ・ 11
8. Mac OS Netscape Communicator Ver.4.5 の設定例	・ ・ 13
9. Mac Mail の設定例	・ ・ 15
[付録]	
A. OSのネットワーク設定	・ ・ 16
B. よくあるトラブル、困ったときのQ & A	・ ・ 20
() .接続に関するトラブル、困ったときのQ & A	・ ・ 20
() .ホームページに関するトラブル、困ったときのQ & A	・ ・ 24
() .電子メールに関するトラブル、困ったときのQ & A	・ ・ 25

本書に従って、設定頂く時の注意点

[登録完了のお知らせ]の表記からガイドブックでは次の表現とさせていただきます。

([登録完了のお知らせ] 抜粋)

→ (本ガイドブックでの表記)

- | | |
|-------------------------|---|
| (*1). メールアドレス | ・ ・ ・ [電子メール] の [メールアドレス] を半角英数小文字で入力 |
| (*2). メールアカウント | ・ ・ ・ [電子メール] の [メールアカウント] を半角英数小文字で入力 |
| (*3). メールパスワード | ・ ・ ・ [電子メール] の [パスワード] を半角英数小文字で入力 |
| (*4). 受信メールサーバ (POP3) | ・ ・ ・ [電子メール] の [受信メールサーバ (POP3)] を半角英数小文字で入力 |
| (*5). 送信メールサーバ (SMTP) | ・ ・ ・ [電子メール] の [送信メールサーバ (SMTP)] を半角英数小文字で入力 |

1. インターネットに接続する前に

ケーブルテレビインターネットをご利用する際には、「お客さまのパソコン」と「告知放送受信端末」を接続する必要があります。この作業は、お客さまのパソコン上にインストールされているインターネット関連のソフトの設定をする前に必ず行ってください。ここでは告知放送受信端末と1台のパソコンを接続する場合について説明します。

○必要な機器

パソコン（デスクトップ型またはノート型）

LAN ボードもしくはLAN カード等のLAN インタフェース（LAN インターフェイスが無い場合に必要）

LAN ボードもしくはLAN カードのドライバ（フロッピーディスク、CD-ROM などに収納されています。）

LAN ケーブル（8 芯のストレートケーブル）

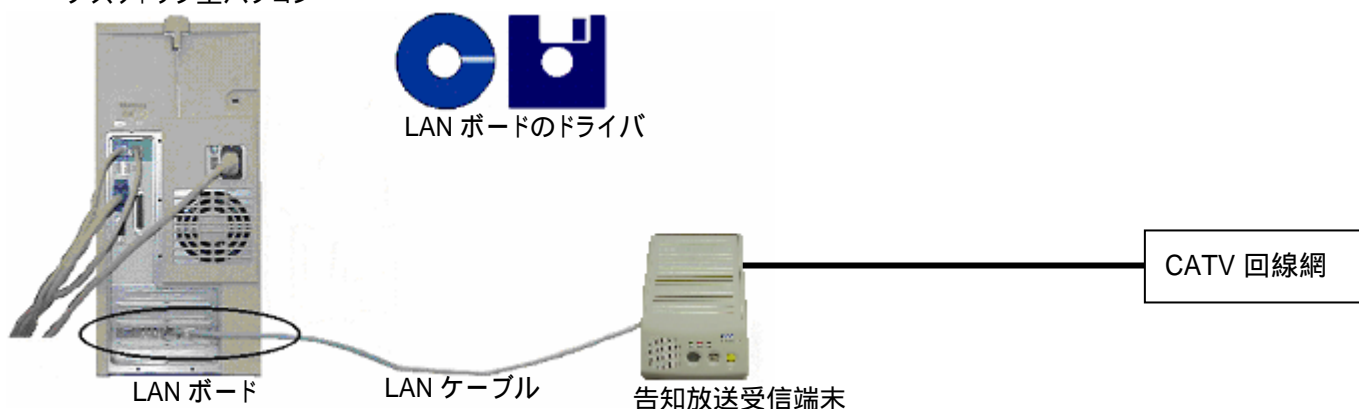
告知放送受信端末

【構成図】

各機器を、以下のように接続してください。

但し、図はあくまでも一例であり、お客さまの環境によって構成が異なることがあります。

デスクトップ型パソコン



【OS（オペレーションシステム）での設定】

ケーブルインターネットのご利用にあたって、お客さまのパソコンのネットワーク設定を確認・変更する必要があります。

詳細は、「付録A．OSのネットワーク設定」を参照してください。

リセットの手順

- ・ 告知放送受信端末の多機能ボタン(黄色ボタン)を15秒以上押し続けます。
- ・ “ブツ”と音がしたら、指を離します。
- ・ ランプが一度消灯したあとに点滅を繰り返します。
- ・ 1分程度で電源ランプと状態ランプが点灯しリセットが終了します。

リセット後もランプ状態が異常の場合は告知放送受信端末の不具合などが考えられますのでケーブルテレビまでご連絡ください。

2. Internet Explorer 接続ウィザード Ver.5,6 の設定例 (画面例: Windows98)

対象 OS : Windows 98 / ME / 2000

この操作をしていただくと、
・インターネット上のホームページの閲覧
・メールの送受信
が可能になります。

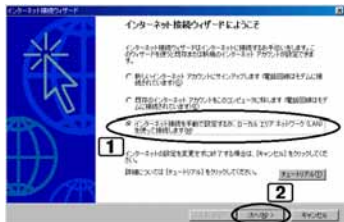
「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」をクリックし、「インターネットオプション」をダブルクリックして下さい

インターネットのプロパティ



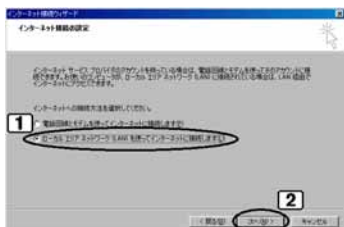
1. 「接続」タブをクリック
2. 「セットアップ(U)」をクリック(*Ver.5 の場合は「接続(U)」)

インターネット接続ウィザードによるこそ



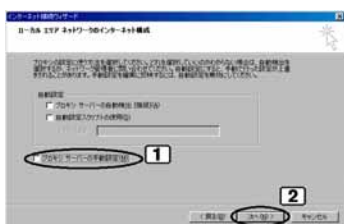
1. 「インターネット接続を手動で設定するか、ローカルエリアネットワーク(LAN)を使って接続します(M)」を選択
2. 「次へ(N)」をクリック

インターネット接続の設定



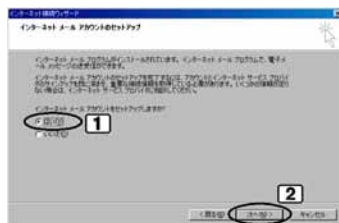
1. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)を使ってインターネットに接続します(L)」を選択
2. 「次へ(N)」をクリック

ローカル エリア ネットワークのインターネット構成



1. 「プロキシサーバーの手動設定(M)」のチェックを外す
2. 「次へ(N)」をクリック

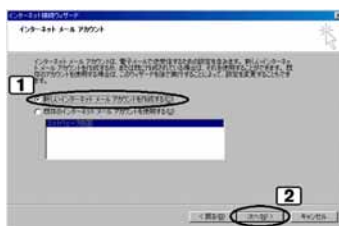
インターネット メール アカウントの設定



1. インターネットメールアカウントの設定を行う場合は「はい(Y)」を選択「次へ(N)」をクリック の画面へ

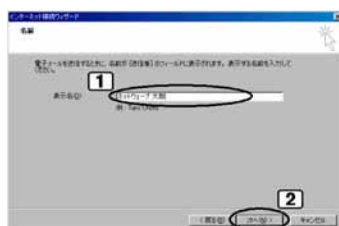
設定を行わない場合は「いいえ(O)」を選択して「次へ(N)」をクリック の画面へ

インターネット メール アカウント
*初めてインターネットメールアカウントの設定を行う場合には、この画面は表示されません



1. 「新しいインターネットメールアカウントを作成する(C)」を選択
2. 「次へ(N)」をクリック

名前



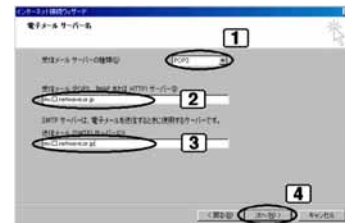
1. 「表示名(D)」に[お客さまの名前]などを入力する
*この名前はメール送信先に表示されますので、本名などを入力される場合はご注意ください
2. 「次へ(N)」をクリック

インターネット電子メールアドレス



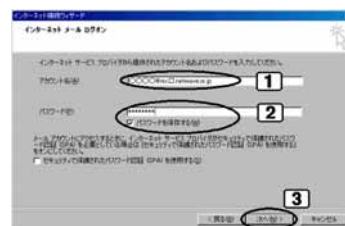
1. 「電子メールアドレス(E)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力する
2. 「次へ(N)」をクリック
*正しく入力されていないと、送信メールが相手から返信されてきませんので、ご注意ください

電子メール サーバー名



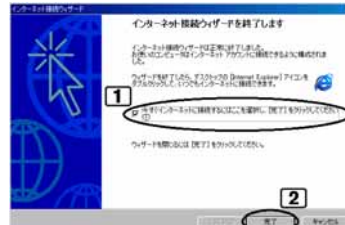
1. 「受信メールサーバーの種類(S)」は「POP3」を選択
2. 「受信メール(POP3、IMAP または HTTP)サーバー(I)」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力
3. 「送信メール(SMTP)サーバー(O)」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力
4. 「次へ(N)」をクリック

インターネット メール ログオン



1. 「アカウント名(A)」に[電子メール]の[メールアカウント]を半角英数小文字で入力
2. 「パスワード(P)」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力し、メール受信の度にパスワードの入力を省略したい場合は「パスワードを保存する(W)」にチェックする
*パスワードを入力しても画面では、「*****」と表示されますので、入力に十分ご注意ください
3. 「次へ(N)」をクリック

インターネット接続ウィザード



1. 「今すぐインターネットに接続するにはここを選択し、[完了]をクリックしてください(I)」をチェック
2. 「完了」をクリックすると Internet Explorer が起動します。

これで、Internet Explorer の設定は完了です。
なお、このウィザードでのインターネットメールアカウントの設定を行わなかった場合は、後で OutlookExpress の設定例を参考にインターネットメールアカウントの設定を行ってください。

以上で設定終了です。

3 . Outlook Express Ver5,6 の設定例 (画面例: Windows XP)

対象 OS : Windows XP / 98 / ME / 2000

この操作をしていただくと、
・メールの送受信
が可能になります。

新規設定を行う場合(メール)

初期画面



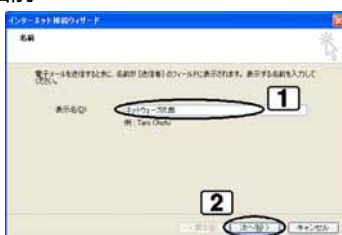
1. Outlook Express を起動した画面から、「ツール(T)」 「アカウント(A)」を選択

インターネットアカウント



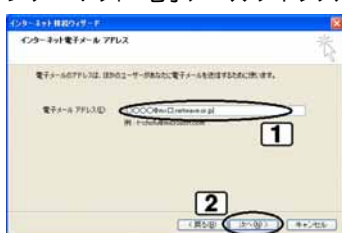
1. 「追加(A)」 「メール(M)」を選択

名前



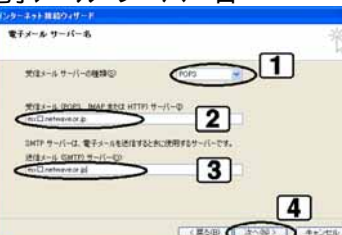
1. 「表示名(D)」に[お客さまの名前]などを入力
 2. 「次へ(N)」をクリック
- *この名前はメールの送信先に表示されますので本名などをご記入される場合はご注意ください。

インターネット 電子メールアドレス



1. 「電子メールアドレス(E)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
- *正しく入力されていまして送信メールが相手から返信されませんのでご注意ください。
*Ver.5 をご利用の場合「既存の電子メールアドレスを使用する(A)」にチェックを入れる。
2. 「次へ(N)」をクリック

電子メール サーバー名

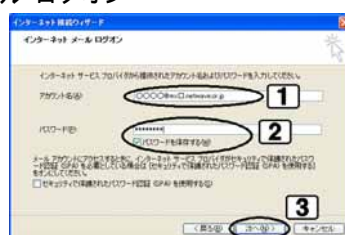


1. 「受信メールサーバーの種類(S)」に「POP3」を選択
2. 「受信メール(POP3,IMAP または HTTP)」

サーバー(I)」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力

3. 「送信メール(SMTP)サーバー(O)」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力
4. 「次へ(N)」をクリック

インターネット メール ログオン



1. 「アカウント名(A)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
2. 「パスワード(P)」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力し、「パスワードを保存する(W)」にチェックを入れる
3. 「次へ(N)」をクリック

設定完了



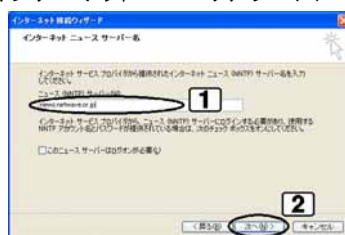
1. 「完了」をクリック
- メールの設定は完了です。続いて「設定の修正・変更・確認を行う場合」の画面へ

ニュースの設定を行う場合

*ニュースを利用されない方、ご不明な方は特に設定をする必要はありません。

1. 画面 から「追加(A)」 「ニュース(N)」を選択する
2. 名前の画面が表示、「表示名(D)」に[お客さまの名前]などを入力し、「次へ(N)」をクリック
3. インターネットニュースの電子メールアドレスの画面が表示、「電子メールアドレス(E)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力し、「次へ(N)」をクリック

インターネット ニュース サーバー名



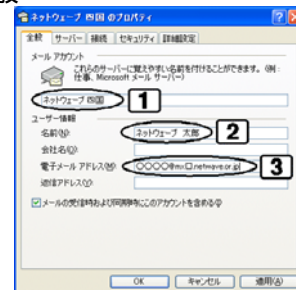
1. 「ニュース(NNTP)サーバー(W)」に当社ニュースサーバー名[news.stnet.ad.jp]と半角英小文字で入力
 2. 「次へ(N)」をクリック
- 設定完了の画面が表示 「完了」をクリック
以上でニュースの設定は終了です。

設定の修正・変更・確認を行う場合

「新規設定を行う場合」の画面と同様の操作をし画面より「メール」をクリック、変更、修正、確認

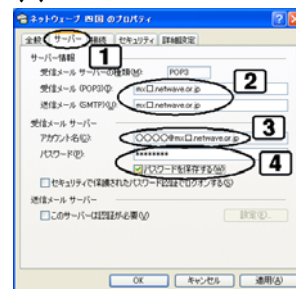
したいアカウントを選択し「プロパティ」をクリック

全般



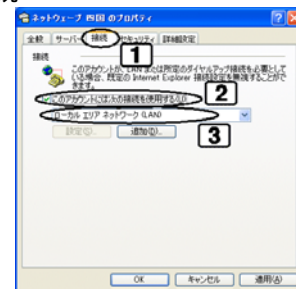
1. 「メールアカウント」に[ネットワーク四国]などを入力
 2. 「名前(N)」に[お客さまの名前]などを入力
- *この名前はメールの送信先に表示されますので本名などをご記入される場合はご注意ください。
3. 「電子メール アドレス(M)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
- *正しく入力されていまして送信メールが相手から返信されませんのでご注意ください。

サーバー



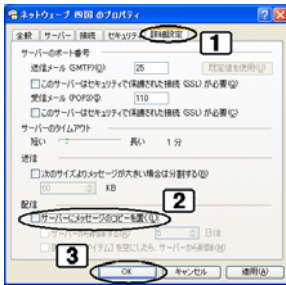
1. 「サーバー」(タブ)をクリック
2. 「受信メール(POP3)(I)」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力、「送信メール(SMTP)(U)」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力
3. 「アカウント名(C)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
4. 「パスワード(P)」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力し、「パスワードを保存する(W)」にチェックを入れる

接続



1. 「接続」(タブ)をクリック
2. 「このアカウントには次の接続を使用する(U)」にチェック
3. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)」を選択

詳細設定



1. 「詳細設定」(タブ)をクリック
2. 「サーバーにメッセージのコピーを置く(L)」のチェックを外す
3. 「OK」をクリック

以上で設定の修正・変更・確認
は終了です。

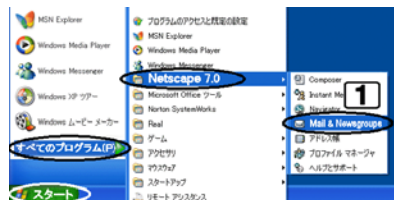
4 . Netscape Ver.6,7 の設定例 (画面例:Windows XP)

対象 OS : Windows XP / 98 / ME / 2000

この操作をしていただくと、
・インターネット上のホームページの閲覧
・メールの送受信
が可能になります。

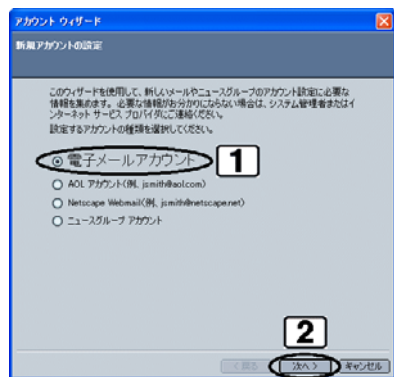
新規設定を行う場合

.Mail の起動



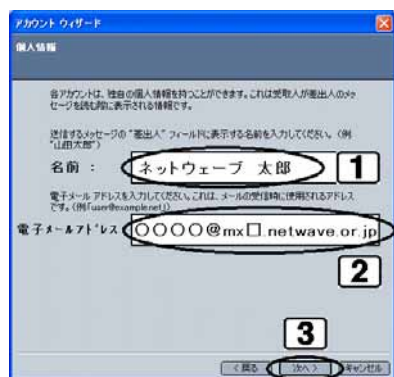
1. 「スタート」「すべてのプログラム(P)」
「Netscape 7.0」「Mail & Newsgroups」
を選択後、「新しいアカウントを作成」を選択

.新規アカウントの設定



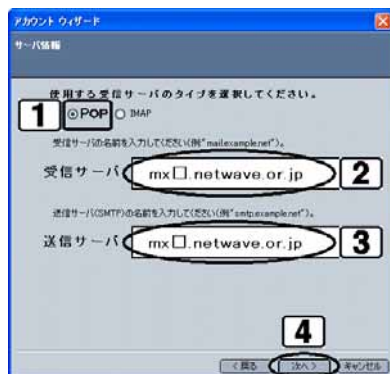
1. 「電子メール アカウント」にチェック
2. 「次へ」をクリック

.個人情報



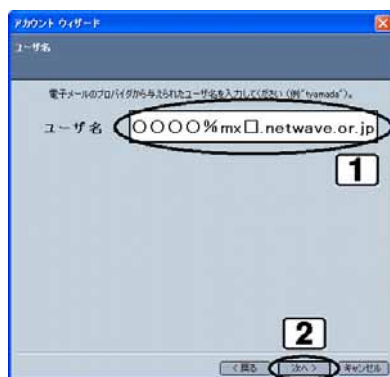
1. 「名前:」に「お客さまの名前」などを入力
*この名前はメールの送信先に表示されますので
本名など記入される場合はご注意ください。
2. 「電子メールアドレス:」に「電子メール」
の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
*正しく入力されていしないと、送信のメール
が相手から返信されませんのでご注意ください。
3. 「次へ」をクリック

.サーバ情報



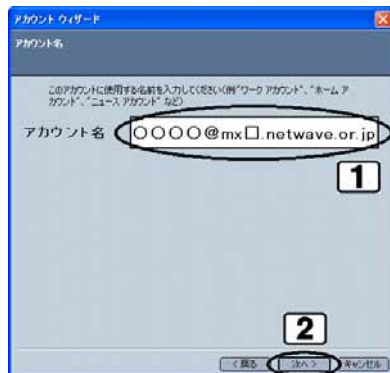
1. 使用する受信サーバーのタイプに「POP」
をチェック
2. 「受信サーバ:」に「電子メール」の「受信メ
ールサーバ(POP3)」を半角英数小文字で入力
3. 「送信サーバ:」に「電子メール」の「送信メ
ールサーバ(SMTP)」を半角英数小文字で入力
4. 「次へ」をクリック

.ユーザ名



1. 「ユーザ名:」に「電子メール」の「メールア
カウント」を半角英数小文字で入力

.アカウント名



1. 「アカウント名:」に「電子メール」の「メー
ルアドレス」を半角英数小文字で入力
2. 「次へ」をクリック

完了しました！



1. 画面 ~ ままで設定いただいた内容が表
示されます。誤りがある場合は「戻る」のボタ
ンをクリックし、設定を変更してください。
2. 「完了」をクリック

.Mail & Newsgroups アカウントの設定



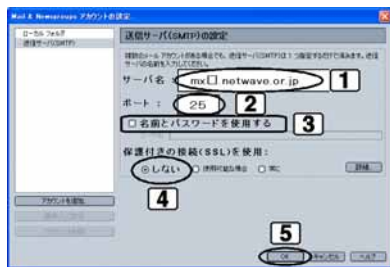
1. 「編集(E)」「Mail & Newsgroups
アカウントの設定(M)」を選択

.送信サーバ(SMTP)



1. 「送信サーバ(SMTP)」をクリック

送信サーバ(SMTP)の設定



- ①. 「サーバ名：」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力
- ②. 「ポート：」に「25」が入力されていることを確認
- ③. 「名前とパスワードを使用する」のチェックを外す
- ④. 「保護付きの接続の(SSL)を使用：」で「しない」にチェック
- ⑤. 「OK」をクリック

以上で設定終了です。

5. Microsoft Outlook 2002 の設定例 (画面例: Windows XP)

対象 OS : Windows XP / 98 / ME / 2000

この操作をしていただくと、
・メールの送受信
が可能になります。

新規設定を行う場合

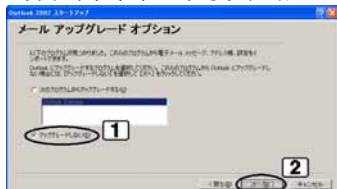
「スタート」「プログラム」(Windows XP
の場合は「すべてのプログラム(P)」)
「Microsoft Outlook」を選択してください。

Outlook 2002 スタートアップ



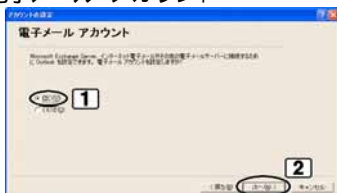
1. 「次へ(N)」をクリック

メールアップグレードオプション



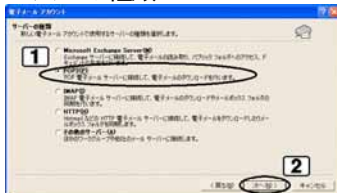
1. 「アップグレードしない(D)」にチェックを入れる
2. 「次へ(N)」をクリック

電子メール アカウント



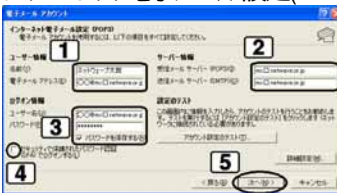
1. 「はい(Y)」をクリック
2. 「次へ(N)」をクリック

サーバーの種類



1. 「POP3(P)」にチェック
2. 「次へ(N)」をクリック

インターネット電子メール設定(POP3)



1. 「ユーザー情報」の「名前(Y)」にお客さまの名前などを入力、「電子メールアドレス(E)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
2. 「サーバー情報」の「受信メールサーバー(POP3(I))」に[電子メール]の[受信メールサーバー(POP3)]を「送信メールサーバー(SMTP(O))」に[電子メール]の[送信メールサーバー(SMTP)]を半角英数小文字で入力

3. 「ログオン情報」の「ユーザー名(U)」に[電子メール]の[メールアカウント]を、「パスワード(P)」に[メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力、「パスワードを保存する(R)」にチェック
4. 「セキュリティで保護された...」のチェックを外す
5. 「次へ(N)」をクリック

セットアップの完了



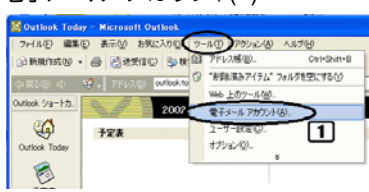
1. 「完了」をクリック

以上で設定終了です。

設定の修正・変更・確認を行う場合

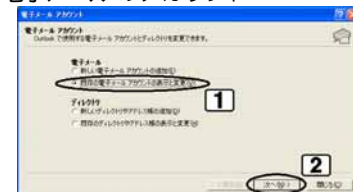
「スタート」「プログラム」(Windows XP
の場合は「すべてのプログラム(P)」)
「Microsoft Outlook」を選択してください。

電子メール アカウント(A)



1. 「ツール(T)」「電子メールアカウント(A)」を選択する

電子メールのアカウント



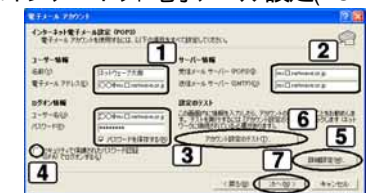
1. 「電子メール」の項目で「既存の電子メールアカウントの表示と変更(V)」にチェックを入れる
2. 「次へ(N)」をクリック

電子メールアカウントの選択



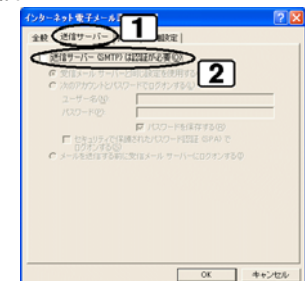
1. 変更、確認したいアカウント設定を選択
2. 「変更(C)」をクリック

インターネット電子メール設定(POP3)



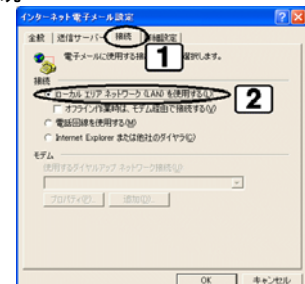
1. 「ユーザー情報」の「名前(Y)」にお客さまの名前などを入力、「電子メールアドレス(E)」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
2. 「サーバー情報」の「受信メールサーバー(POP3(I))」に[電子メール]の[受信メールサーバー(POP3)]を「送信メールサーバー(SMTP(O))」に[電子メール]の[送信メールサーバー(SMTP)]を半角英数小文字で入力
3. 「ログオン情報」の「ユーザー名(U)」に[電子メール]の[メールアカウント]を、「パスワード(P)」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力、「パスワードを保存する(R)」にチェック
4. 「セキュリティで保護された...」のチェックを外す
5. 「詳細設定(M)」のボタンをクリック の画面へ
6. 「アカウントの設定テスト(T)」をクリック の画面へ
7. 「次へ(N)」をクリック の画面へ

送信サーバー



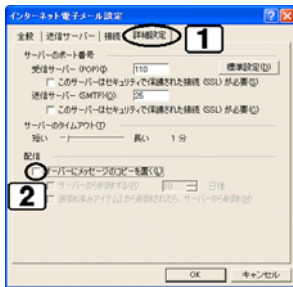
1. 「送信サーバー」(タブ)をクリック
2. 「送信サーバー(SMTP)は認証が必要(O)」のチェックを外す

接続



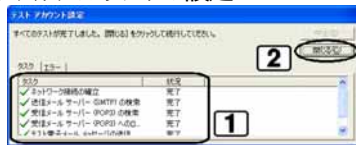
1. 「接続」(タブ)をクリック
2. 「ローカルエリアネットワーク(LAN)を使用する(L)」にチェックを入れる

詳細設定



1. 「詳細設定」(タブ)をクリック
2. 「サーバーにメッセージのコピーを置く (L)」のチェックを外す 画面 の項目6へ

テストアカウントの設定



1. 電子メールの送受信が正常にできるかどうか確認します。ここでエラーが出力された場合、再度設定を確認
2. 「閉じる(C)」をクリック 画面 の項目7へ

設定の完了



1. 「完了」をクリック

以上で設定の修正・変更・確認は終了です。

6 . Mac OS インターネット接続アシスタント Ver8.5 ~ の設定例 (画面例: Mac OS 9)

対象 OS : MacOS Ver8.5 以降

この操作をしていただくと、
・インターネット上のホームページの閲覧
・メールの送受信
が可能になります。

・「ハードディスク」「インターネット」「インターネット接続アシスタント」を起動
インターネットアクセス1



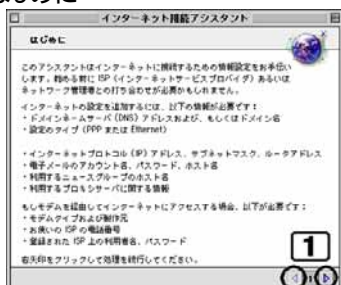
①「インターネットに接続しますか？」に「はい」を選択

インターネットアクセス2



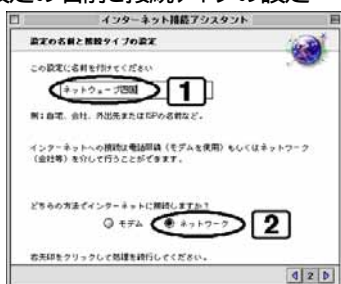
①「インターネットのアカウントをすでにお持ちですか？」に「はい」を選択

はじめに



①設定を行うにあたり、必要な情報を掲載しております。ご確認のうえ「右矢印」をクリック
*次のページに進む場合「右矢印」、前のページに戻る場合「左矢印」をクリックします。

設定の名前と接続タイプの設定



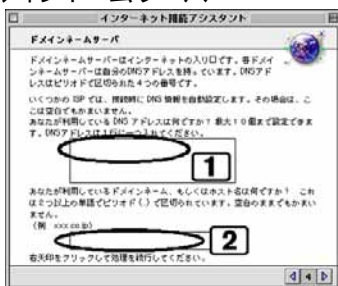
①「設定の名前」の項目に「ネットワーク四国」などを入力
②「インターネットの接続方法」に「ネットワーク」を選択

IP アドレス



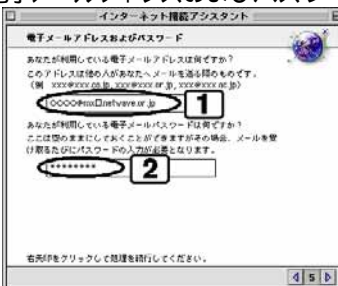
①「IP アドレスの取得」に「いいえ」を選択

ドメインネームサーバー



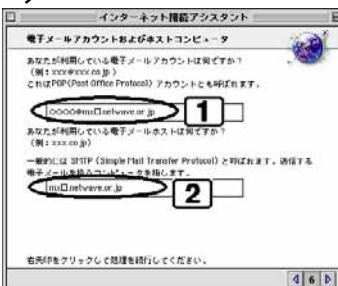
①「DNS アドレス」に何も入力しない(空白)
②「ドメインネーム」に何も入力しない(空白)

電子メールアドレスおよびパスワード



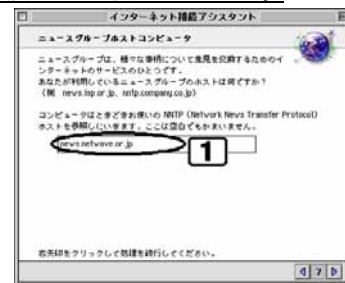
①「電子メールアドレス」に「電子メール」の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
②「パスワード」に「電子メール」の「パスワード」を半角英数小文字で入力

電子メールアドレスおよびホストコンピュータ



①「POP アカウント」に「電子メール」の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
②「SMTP サーバ」に「電子メール」の「送信メールアドレス(SMP)」を半角英数小文字で入力

ニュースグループホストコンピュータ
*ニュースをご利用されない方、ご不明な方は特に設定する必要はありません。



①「ニュース(NNTP)サーバ」にニュースを購読される場合[news.stnet.ad.jp]と半角英小文字で入力

プロキシサーバの設定



①「プロキシサーバ」に「いいえ」を選択

まとめ



①これで設定は終了ですが、念のため設定内容を確認するために、「詳細を表示」をクリックする

まとめ



①画面を確認いただき、修正箇所があるようであれば元に戻り内容を修正、正しいことを確認できれば、「設定する」をクリック

以上で設定終了です。

7. Mac OS Outlook Express Ver.5 の設定例 (画面例: Mac OS 9)

対象 OS : MacOS Ver8.5 以降

この操作をしていただくと、
・メールの送受信
が可能になります。

新規設定を行う場合(メール)

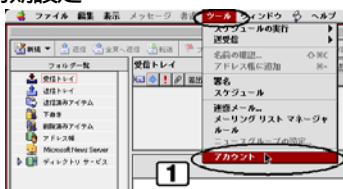
・Outlook Express を起動する

Outlook Express 設定アシスタント



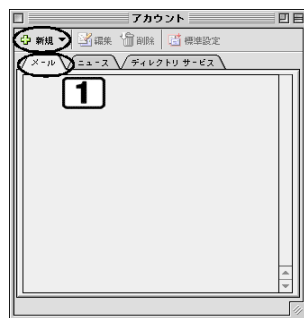
1. Outlook Express を初めて起動すると「Outlook Express 設定アシスタント」が表示されますが、この設定を使用せずに設定を行います。左上のクローズボタンをクリックし、設定を終了

初期設定



1. Outlook Express を起動した画面から「ツール」「アカウント」を選択

アカウント



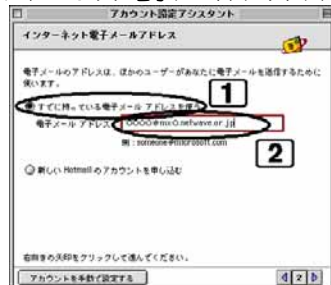
(1). 「メール」(タブ) 「新規」をクリック

あなたの名前



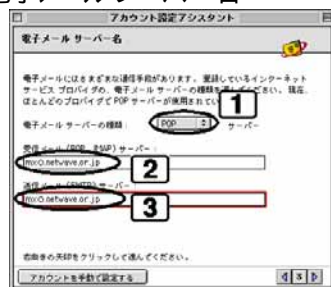
1. 「アカウント設定アシスタント」がスタート「表示名」に[お客様の名前]などを入力
*この名前はメール送信先に表示されますので、本名などを入力される場合は、ご注意ください。
2. 次のページに進む場合、右下の「右矢印」をクリック。前のページに戻る場合右下の「左矢印」をクリック。以下ページでは、画面の操作説明は省略します。

インターネット電子メールアドレス



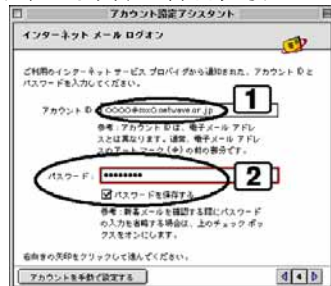
1. 「すでに持っている電子メールアドレスを使う」にチェックを入れる
2. 「電子メールアドレス」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
*正しく入力されていませんと、送信メールが相手から返信されませんのでご注意ください。

電子メールサーバー名



1. 「電子メールサーバーの種類」に「POP」を選択
2. 「受信メール(POP,IMAP)サーバー」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力
3. 「送信メール(SMTP)サーバー」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力

インターネットメールログオン



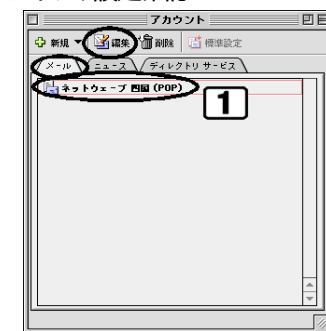
1. 「アカウント ID」に[電子メール]の[メールアカウント]を半角英数小文字で入力
2. 「パスワード」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力し、「パスワードを保存する」にチェックを入れる



おめでとうございます！

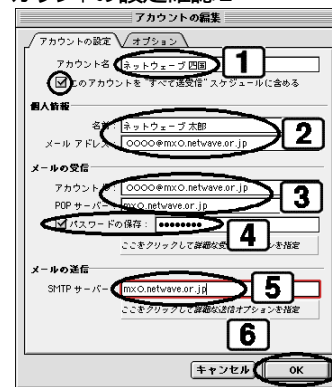
1. 「アカウント名」に[ネットワーク四国]などの名前を入力
2. 「このアカウントを…」にチェックを入れる
3. 「完了」をクリック

アカウント設定確認 1



1. 画面、と同様の操作で「ツール」「アカウント」を選択し、「メール」(タブ) 作成したアカウントを選択後、「編集」をクリック

アカウントの設定確認 2



以下の設定が正しくできているか確認
1. 「アカウント名」に画面の項目1で入力された名前が入力されているか、「このアカウント…」にチェックされているか確認
2. 名前にお客さまの名前等が入力されているか確認
*この名前はメール送信先に表示されますので、本名などを入力される場合は、ご注意ください。
「メールアドレス」に[電子メール]の[メールアドレス]が半角英数小文字で入力されているか確認
3. 「アカウント ID」に[電子メール]の[メールアカウント]が半角英数小文字で入力、「POPサーバー」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]が半角英数小文字で入力されているか確認

- ④.「パスワードの保存」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力されて、チェックが入っているか確認
- ⑤.「メールの送信」の「SMTP サーバー」に[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力する
- ⑥.「OK」をクリック

ニュースの設定を行わない場合、以上で設定終了です。

ニュースの設定を行う場合

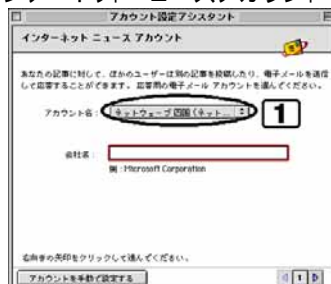
*ニュースを利用されない方、ご不明な方は設定する必要はありません

ニュースの設定



- ①.「ニュース」(タブ)を選択し「新規」をクリック

インターネットニュースアカウント



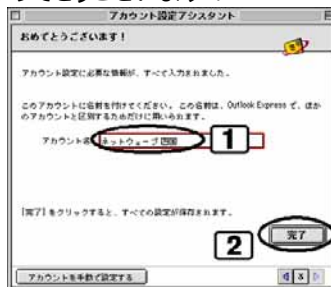
- ①.「アカウント名」にアカウントの設定時に作成された名前を選択

インターネット ニュースサーバー名



- ①.「ニュース (NNTP) サーバー」に[news.stnet.ad.jp]と半角英小文字で入力

おめでとうございます！



- ①.「アカウント名」に[ネットワーク四国]など名前を入力
- ②.「完了」をクリック

以上で設定終了です。

8. Mac OS Netscape Communicator Ver4.5 の設定例 (画面例: Mac OS 9)

お客さまご使用のソフトのバージョンによって画面の異なる場合があります。設定例はMac OS Netscape Communicator Ver4.5 です。

対象 OS : MacOS Ver8.5 以降

この操作をしていただくと、
・インターネット上のホームページの閲覧
・メールの送受信
が可能になります。

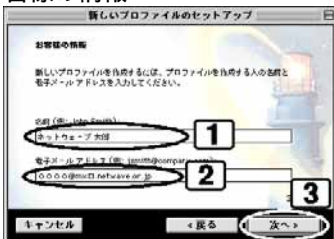
新規設定を行う場合(メール)

新しいプロファイルの作成
・初めてコミュニケーターを起動すると「新しいプロファイルのセットアップ」ウィンドウが表示される



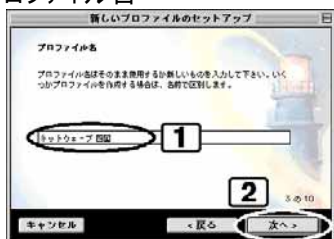
1.「次へ」をクリック

お客様の情報



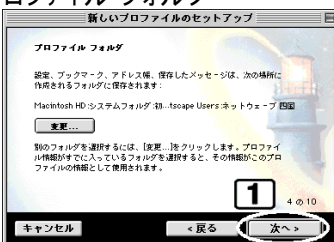
- 1.「名前」に「お客さまの名前」などを入力
*この名前はメール送信先に表示されますので、本名などを入力される場合はご注意ください。
- 2.「電子メールアドレス」に「電子メール」の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
*正しく入力されていしないと、送信メールが相手から返信されませんのでご注意ください。
- 3.「次へ」をクリック

プロファイル名



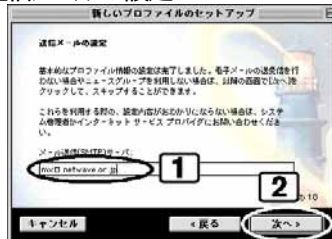
- 1.「プロファイル名」に「ネットワーク四国」などを入力
- 2.「次へ」をクリック

プロファイル フォルダ



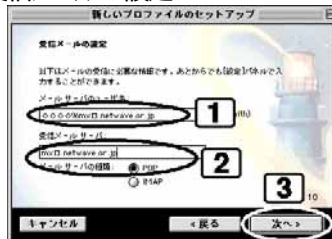
1.「次へ」をクリック

送信メールの設定



- 1.「メール送信(SMTP)サーバ」に「電子メール」の「送信メールサーバ(SMTP)」を半角英数小文字で入力
- 2.「次へ」をクリック

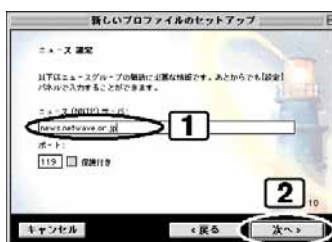
受信メールの設定



- 1.「メールサーバのユーザ名」に「電子メール」の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
- 2.「受信メールサーバ」に「電子メール」の「受信メールサーバ(POP3)」を半角英数小文字で入力、
「メールサーバの種類」に「POP」を選択
- 3.「次へ」を選択

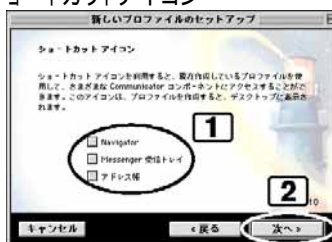
ニュース 設定

*ニュースを利用されない方、ご不明な方は設定する必要はありません



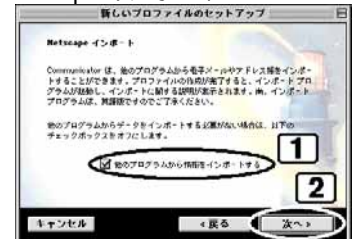
- 1.「ニュース(NNTP)サーバ」に「news.stnet.ad.jp」と半角英数小文字で入力、「ポート」が「119」になっていることを確認
- 2.「次へ」をクリック

ショートカットアイコン



- 1.ショートカットのアイコンを表示したい場合はチェックを、任意で設定する
- 2.「次へ」をクリック

.Netscape インポート



- 1.「Netscape インポート」を使用する場合チェック
- 2.「次へ」をクリック

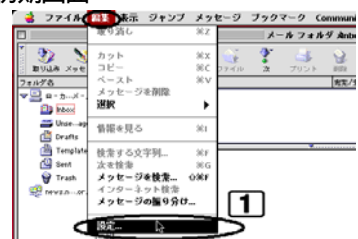
セットアップ完了



- 1.「完了」をクリック
以上で設定終了です。

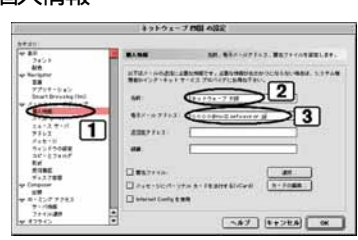
設定の修正・変更・確認を行う場合

初期画面



- 1.ネットスケープコミュニケーターを起動した画面から「編集」「設定」を選択

個人情報



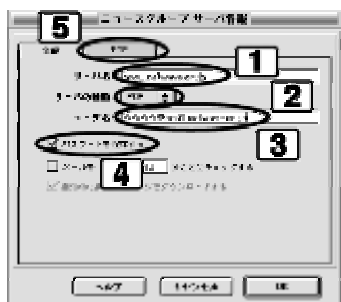
- 1.「カテゴリ」の項目から「メールとニュースグループ」「個人情報」を選択
- 2.「名前」に「お客さまの名前」等を記入
*この名前はメール送信先に表示されますので、本名などを入力される場合はご注意ください。
- 3.「電子メールアドレス」に「電子メール」の「メールアドレス」を半角英数小文字で入力
*正しく入力されていしないと、送信メールが相手から返信されませんのでご注意ください。

メールサーバ



1. 「カテゴリ」の項目から「メールとニュースグループ」「メールサーバ」を選択
2. 「送信メールサーバ」の「メール送信(SMTP)サーバ」に[電子メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力。「メールサーバのユーザ名」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
3. 「メッセージ送信の際・」には「しない」をチェック
4. 「受信メールサーバ」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力、されていることを確認し「編集」をクリック

ニュースグループサーバ情報



1. 「サーバ名」に[電子メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力
2. 「サーバの種類」に「POP」が選択されていることを確認
3. 「ユーザ名」に[電子メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
(*mxサーバを利用される場合、[% mx .netwave.or.jp]と半角英数小文字で入力)
(*post1サーバを利用される場合、[% post1.netwave.or.jp]と半角英数小文字で入力)
4. 「パスワードを保存する」にチェックを入れる
5. 「POP」のタブを選択

ニュースグループサーバ情報



1. 「サーバにメッセージを残す」に通常はチェックをしません。他のパソコンでダウンロードする際などにチェックを入れます
2. 「OK」をクリック

ニュースを設定されない方はここで設定終了です。

ニュースの設定を行う場合

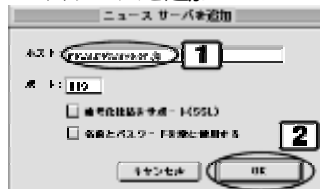
*ニュースを利用されない方、ご不明な方は設定する必要はありません

ニュースサーバ



1. 「カテゴリ」の項目から「メールとニュースグループ」「ニュースサーバ」を選択
2. 「追加」を選択、画面が表示
3. 中央のテキストエリアに画面の項目1で設定されたニュースサーバアドレスが表示
4. 「OK」をクリック

ニュースサーバを追加



1. 「ホスト」にニュースサーバアドレス [news.stnet.or.jp]を半角英数小文字で入力
2. 「OK」をクリックし、画面の項目3へ戻る

以上で設定の修正・変更・確認は終了です。

電子メールのパスワード

*電子メールを受信する際にパスワードの入力が必要になります。



1. [電子メール]の[メールパスワード]を半角英数小文字で入力
2. 「OK」のボタンをクリックすれば電子メールの受信ができます。

以上で設定終了です。

9 . Mac Mail の 設定例 (画面例: Mac OS X)

対象 OS : MacOS Ver8.5 以降

この操作をしていただくと、
・メールの送受信
が可能になります。

【注意事項】Mac Mail 1.1 (V481/482) からは、問題なくご利用いただけます。古いバージョンをご利用の場合、このページの設定を行っても利用いただくことができませんのでバージョンアップをしていただくか、別のメールソフトをご利用ください。

新規設定を行う場合

.Mail の起動



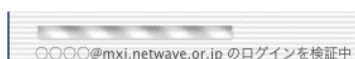
1. 「Dock」から上記のアイコンを起動

.Mail の設定



1. 「氏名:」に[お客様の名前]などを入力
*この名前は送信先に表示されますので、本名など記入される場合はご注意ください。
2. 「メールアドレス:」に[メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
3. 「受信用メールサーバ:」に[メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を半角英数小文字で入力、「メールサーバの種類:」に[POP]を選択、「ユーザアカウント ID:」に[メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力
4. 「送信用(SMTP)メールサーバ:」に[メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力
5. 「OK」をクリック

.ログインの検証



正しく設定が行えているかどうか の画面の左下部分で検証します。もしここでエラーが発生するようであれば、 の画面に戻り、設定項目をご確認ください。

.設定完了



ログイン検証終了後 Mail が起動します。

以上で設定完了です。

設定の修正・変更・確認を行う場合

.Mail の起動



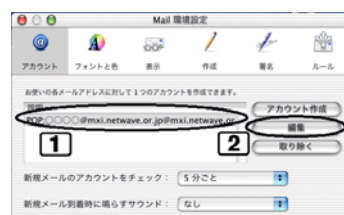
1. 「Dock」から上図のアイコンを起動

.環境設定



1. 「Mail」 「環境設定...」を選択

.Mail 環境設定



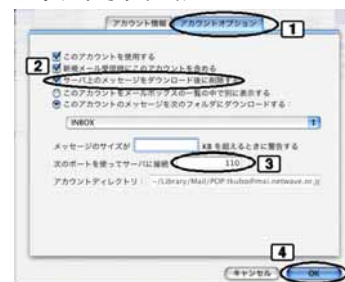
1. 設定を確認・修正いただくアカウントを選択
2. 「編集」をクリック

.アカウント情報



1. 「アカウント情報」のタブをクリック
2. 「メールアドレス:」の項目に[メール]の[メールアドレス]を半角英数小文字で入力、「氏名:」に[お客様の名前]などを入力
3. 「ホスト名:」に[メール]の[受信メールサーバ(POP3)]を、「ユーザ名:」に[メール]の[メールアドレス]を、「パスワード:」に[メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力
4. 「SMTP ホスト:」に[メール]の[送信メールサーバ(SMTP)]を半角英数小文字で入力、「メールを送信するときに認証を使う」のチェックを外す

.アカウントオプション



1. 「アカウントオプション」のタブをクリック
2. 「サーバ上のメッセージをダウンロード後に削除する」にチェックを入れる
3. ポート番号が「110」になっているか確認
4. 「OK」ボタンをクリック

以上で設定の修正・変更・確認は終了です。

付録 A . OS のネットワーク設定

ケーブルインターネットのご利用にあたって、ネットワークの設定を行っていただく必要があります。以下の OS をご利用の場合について設定確認方法を記載していますので、確認してください。

- 1.Windows XP
- 2.Windows 98/ME
- 3.Windows 2000
- 4.Mac OS ver8.x ~ 9.x
- 5.Mac OS X

1.Windows XP

.コントロールパネルの選択



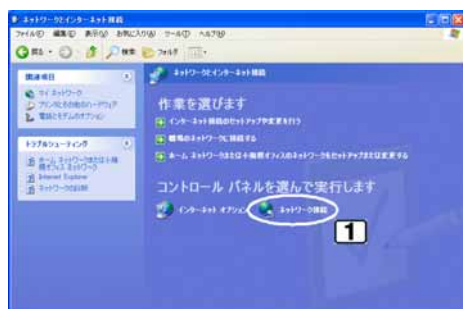
1. 「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル(C)」をクリック

.ネットワークとインターネット接続の選択
*クラシック表示で設定されている場合、 の画面は表示されません。 の画面でコントロールパネルを選択し「ネットワーク接続」のアイコンをクリックし の画面へ



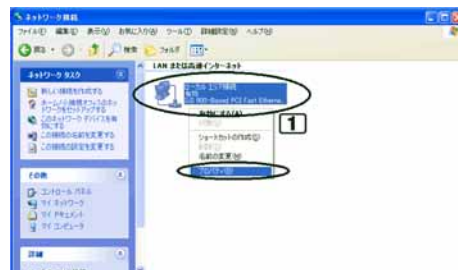
1. 「ネットワークとインターネット接続」のアイコンをクリック

.ネットワーク接続の選択



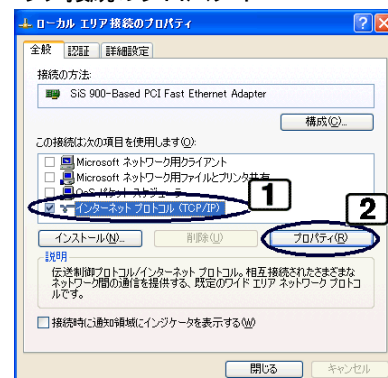
1. 「ネットワーク接続」アイコンをクリック

.ローカルエリアネットワーク



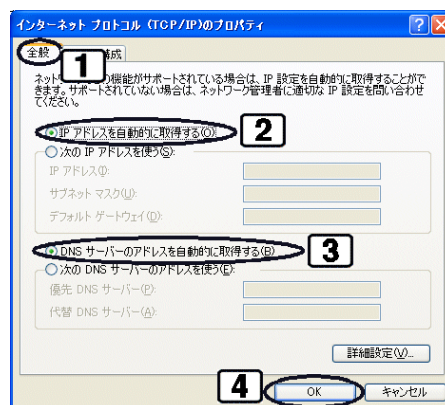
1. 「ローカルエリア接続」のアイコン上で右クリックで選択し、「プロパティ(P)」を選択
(*LAN カードまたは LAN ボードの装着・設定がされていない場合は表示されません。LAN カードまたは LAN ボードの装着・設定を行った後に本設定を行ってください)

.ローカルエリア接続のプロパティ



1. 「この接続は次の項目を使用します(O)」の項目にある「インターネットプロトコル(TCP/IP)」にチェックを入れ、選択する。その他の項目は全てチェックを外す
2. 「プロパティ(R)」のボタンをクリック

.インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ



1. 「全般」のタブを選択
2. 「IP アドレスを自動的に取得する(O)」にチェックが入っていることを確認
3. 「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」にチェックを入れているか確認
4. 「OK」をクリック

以上で設定終了です。

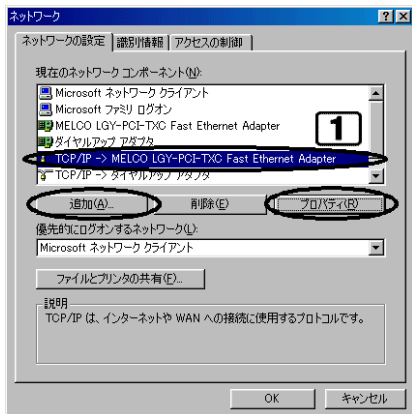
2.Windows98/ME

. ネットワークの画面表示



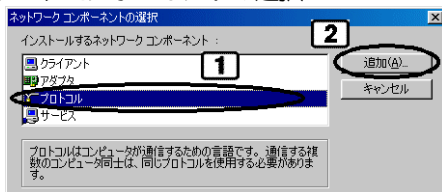
1. Windows を起動した画面から「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」を選択「コントロールパネル」のウィンドウが開きますので「ネットワーク」のアイコンをダブルクリック

. ネットワークの設定



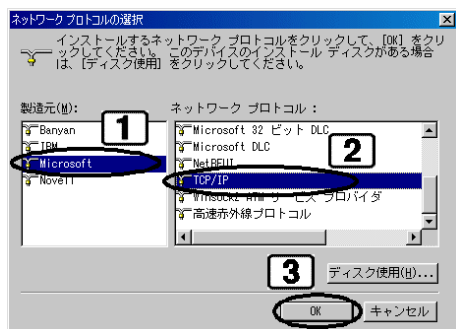
1. 「現在のネットワーク コンポーネント(N)」からインストールされている LAN 環境用の TCP/IP が導入されている場合、(導入されている LAN インタフェースによって名前は異なります。) 選択し「プロパティ(R)」をクリック の画面へ
「現在のネットワーク コンポーネント(N)」に TCP/IP が導入されていない場合、「追加(A)」をクリック の画面へ

. ネットワークコンポーネントの選択



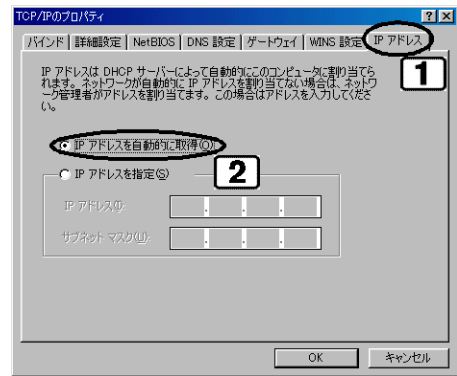
1. 「インストールするネットワークコンポーネント」から「プロトコル」を選択
2. 「追加(A)」をクリック

. ネットワークプロトコルの選択



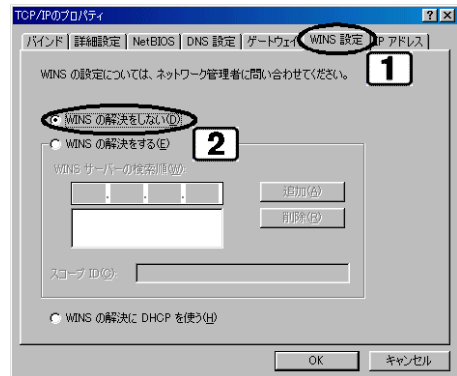
1. 「製造元(M)」から「Microsoft」を選択
 2. 「ネットワークプロトコル」から「TCP/IP」を選択
 3. 「OK」をクリック、画面 の項目 1 へ戻る
- *TCP/IP の導入にあたり、Windows の CD-ROM が必要になる場合がありますのでご準備ください。

. IP アドレスの設定



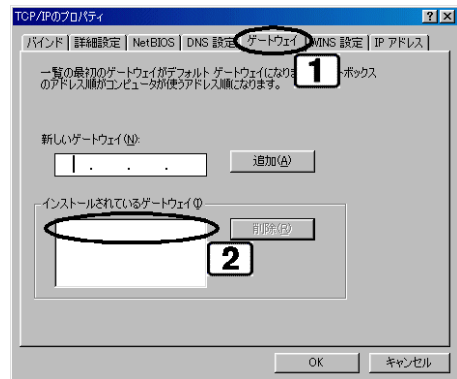
1. 「IP アドレス」のタブを選択
2. 「IP アドレスを自動的に取得(O)」にチェックを入れる

. WINS 設定



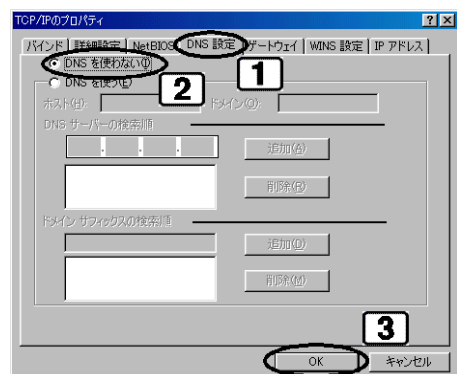
1. 「WINS 設定」のタブを選択
2. 「WINS の解決をしない(D)」にチェックを入れる

. ゲートウェイの設定



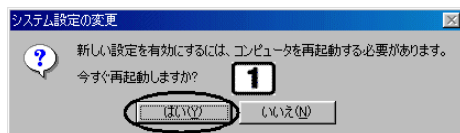
1. 「ゲートウェイ」のタブを選択
2. 「インストールされているゲートウェイ(I)」に IP アドレスが入力されていないことを確認、入力されている場合、「削除(R)」ボタンをクリック

. DNS の設定



1. 「DNS 設定」のタブを選択
2. 「DNS を使わない(I)」にチェック
3. 「OK」をクリック

再起動

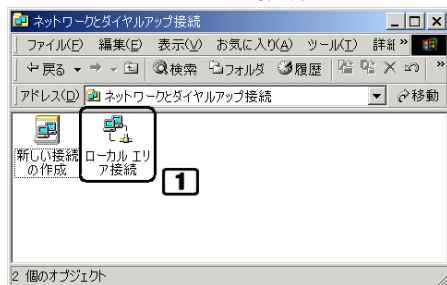


1. ~ の画面までで設定変更が発生した場合、再起動を要求しますので「はい(Y)」をクリック

以上で設定終了です。

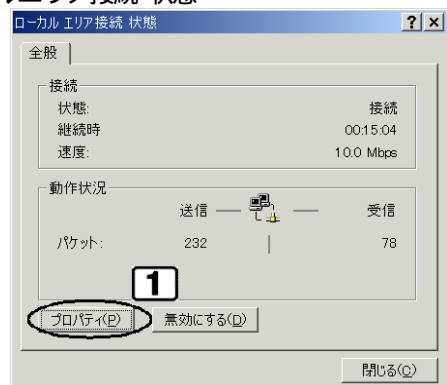
3.Windows 2000

ネットワークとダイヤルアップ接続



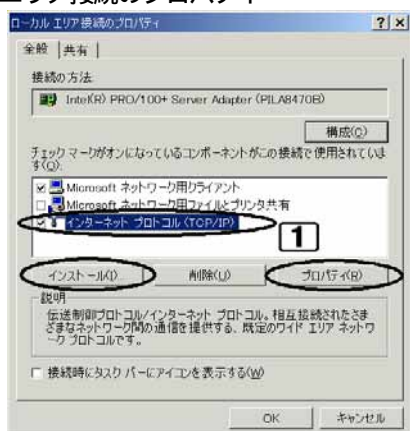
- 1.Windows を起動した画面から「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」を選択、「コントロールパネル」のウィンドウが開きますので「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択し、「ローカルエリア接続」のアイコンをダブルクリック

ローカルエリア接続 状態



- 1.「プロパティ(P)」をクリック

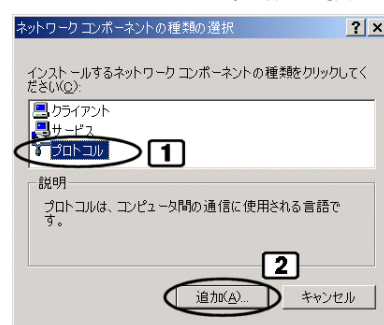
ローカルエリア接続のプロパティ



- 1.「インターネット プロトコル(TCP/IP)」が導入されている場合、チェックを入れ、「プロパティ(R)」ボタンをクリック の画面へ

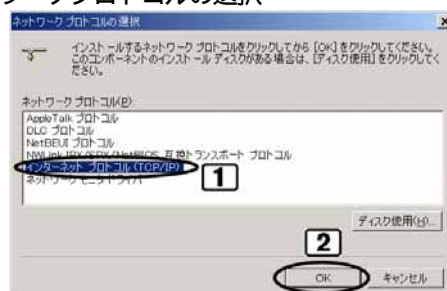
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」が導入されていない場合「インストール(I)」ボタンをクリック の画面へ

ネットワークコンポーネントの種類の選択



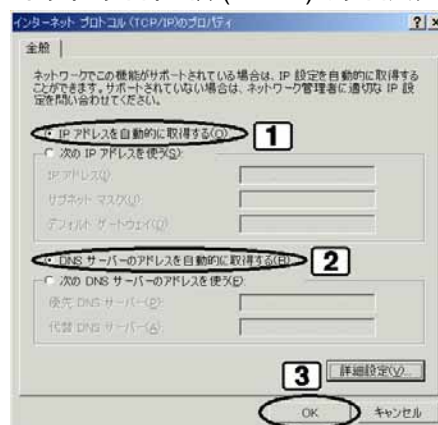
- 1.「インストールするネットワークコンポーネント...」から「プロトコル」を選択
- 2.「追加(A)」をクリック

ネットワークプロトコルの選択



- 1.「ネットワークプロトコル(P)」から「インターネット プロトコル(TCP/IP)」を選択
 - 2.「OK」をクリック、画面 の項目①へ戻る
- *TCP/IP の導入にあたり、Windows の CD-ROM が必要になる場合がありますので、ご準備ください。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ



- 1.「IP アドレスを自動的に取得する(O)」にチェック
- 2.「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」にチェック
- 3.「OK」をクリック

以上で設定終了です。

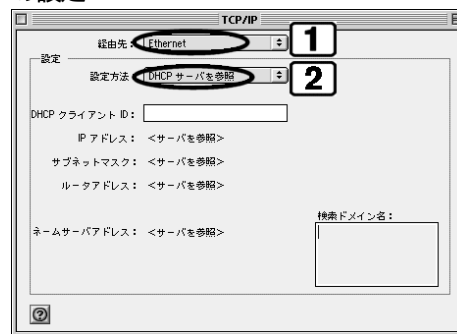
4. Mac OS ver8.x ~ 9.x

.TCP/IP



1. 「アップルメニュー」「コントロールパネル」「TCP/IP」を選択

.TCP/IP の設定



1. 「経由先」に「Ethernet」を選択
2. 「設定方法」に「DHCP サーバを参照」を選択

以上で設定終了です。

5. Mac OS X

.システム環境設定



1. 「アップメニュー」「システム環境設定...」を選択

(*) 下記の操作方法からでも「システム環境設定」を選択することができます。



1. 「Dock」から上図のアイコンを選択

.ネットワーク



1. 「ネットワーク」のアイコンを選択

.TCP/IP



1. 「場所」に「自動」を選択
2. 「表示」に導入されている LAN インターフェース名を選択 (例: 「内蔵 Ethernet」など)
3. 「TCP/IP」のタブを選択
4. 「設定」に「DHCP サーバを参照」を選択
5. 「今すぐ適用」をクリック

* 変更が発生しなかった場合、「今すぐ適用」をクリックできません。

以上で設定終了です。

付録B. よくあるトラブル、困ったときのQ & A

(). 接続に関するトラブル、困ったときのQ & A

リセットの手順は2ページを参照ください。

告知放送受信端末にはモデムが内蔵されており、LANケーブル接続口にパソコンやルータなどを接続すると、接続された機器の固有番号(マックアドレス)が記憶保持されます。

買い替え等によって接続されている機器が換わった場合は、告知放送受信端末を必ずリセットしてください。(リセットしないとインターネット回線がつながりません)

また、2台以上のパソコンでインターネットに接続される場合は、ブロードバンドルータをご購入いただき【告知放送受信端末】 【ルータ】 【パソコン】の順に接続してください。

(例) A・Bの2台のパソコンでブロードバンドルータを介さずにそれぞれインターネットを行う場合、最初にAパソコンをつなぐとAのマックアドレスが記憶されるため、その後はAしか認識されません。Aを外してBパソコンをつないでもBは認識されないためインターネット回線にはつながりません。

告知放送受信端末を再起動すると最初につながった(つながっている)方のパソコンを記憶しますので、仮にBをつなぐ(つないでおく)とBのみが使用できるようになります。(Aではつながりません)

このようにパソコンと告知放送受信端末を直接つなぐ場合は、パソコンを入れ替えるたびにリセットの作業が必要となります。

ただし、頻繁にリセットを行うと告知放送受信端末の故障の原因となり修理代をご負担いただくこととなりますのでブロードバンドルータのご使用をお勧めします。

1. 告知放送受信端末のランプ状態は正常が確認しましょう。

・パソコンと告知放送受信端末を接続して、告知放送受信端末のランプが正常に点灯しているか、告知放送受信端末取扱説明書15ページにより状態を確認してください。通常は、「状態」ランプが「緑」の点滅になります。マニュアル確認後、ランプの状態が異常な場合、

1. パソコンから告知放送受信端末までの接続ができていますか？(LANケーブル使用)
 2. 告知放送受信端末の電源が入っているか？
- の2点を確認後、告知放送受信端末のリセットをしてください。

2. 複数台のパソコンをルータ、HUB(ハブ)などを介して、設定しようと検討していますができますか？

可能です。

・ご利用いただいている告知放送受信端末に対応したブロードバンドルータをご準備ください。詳しくは販売店にご相談ください。

なお、複数台のパソコンを利用する際のルータ、HUB(ハブ)などの設定については、全ての製品をサポートできかねますので、ご了承ください。

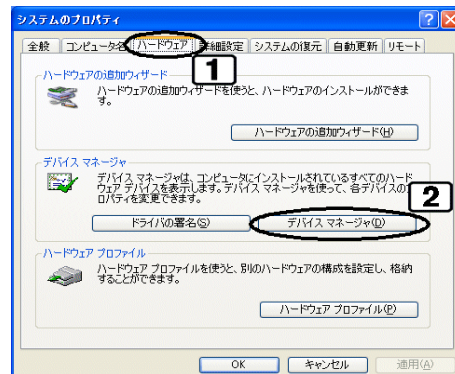
3. LANカードもしくはLANボードが正常に認識されているが確認しましょう。

確認方法はOSによって異なります。OSごとの確認方法は以下のとおりです。

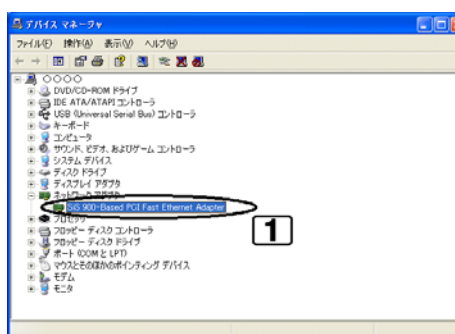
・Windows XP の場合

デスクトップ上にある「スタート」ボタン 「コントロールパネル(C)」 (「パフォーマンスとメンテナンス」 「システム」)^{(*)1}

(*)1 クラシック表示の場合「システム」を選択する



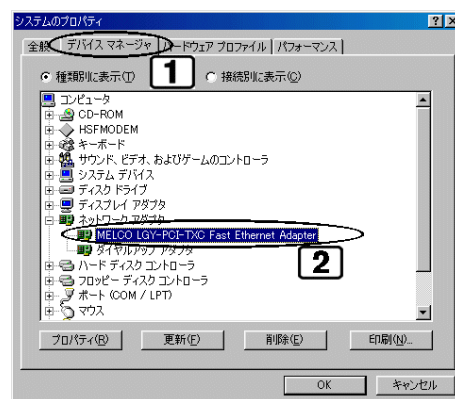
「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイスマネージャ(D)」を選択してください。



「コンピュータ」「ネットワーク アダプタ」「Ethernet Adapter」(LAN カードもしくはLAN ボード)が正常に動作しているか確認(アダプタ名はLAN カードもしくはLAN ボードの製品によって違います)してください。エクスクラメーションマーク(!)は表示されていないでしょうか。表示されていなければLAN カードもしくはLAN ボードは正常に動作しています。もしエクスクラメーションマーク(!)が表示されていたら、正しく認識されていません。LAN カードもしくはLAN ボードのマニュアルを参照のうえ、ドライバを再インストールしてください。

・Windows 98/ME の場合

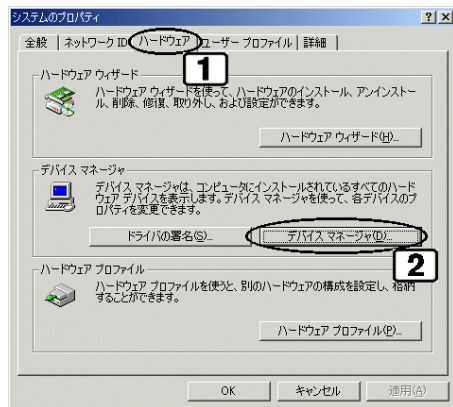
デスクトップ上にある「マイコンピュータ」のアイコン上で右クリックし、「プロパティ」をクリック。



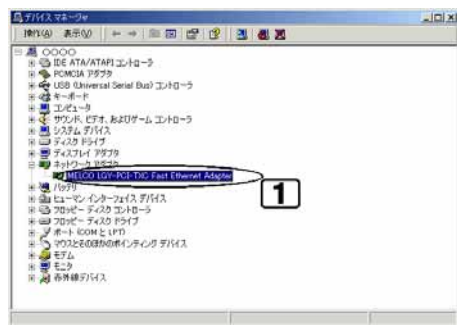
「システムのプロパティ」画面の「デバイス マネージャ」タブを選択し、「コンピュータ」「ネットワーク アダプタ」「Ethernet Adapter」(LAN カード、もしくはLAN ボード)が正常に動作しているか確認(アダプタ名はLAN カードもしくはLAN ボードの製品によって違います)してください。エクスクラメーションマーク(!)は表示されていないでしょうか。表示されていなければLAN カードもしくはLAN ボードは正常に動作しています。もしエクスクラメーションマーク(!)が表示されていたら正しく認識されていません。LAN カードもしくはLAN

ボードのドライバのマニュアルを参照のうえ、再インストールしてください。

・Windows2000 の場合



デスクトップ上にある「マイコンピュータ」のアイコン上で右クリックし、「プロパティ」をクリック
「システムのプロパティ」画面から「ハードウェア」タブを選択し、「デバイス マネージャ(D)」をクリック



「コンピュータ」「ネットワーク アダプタ」「Ethernet Adapter」(LAN カードもしくはLAN ボード)が正常に動作しているか確認(アダプタ名はLAN カードもしくはLAN ボードの製品によって違います)してください。エクスクラメーションマーク(!)は表示されていないでしょうか。表示されていない場合はLAN カードもしくはLAN ボードは正常に動作しています。

もしエクスクラメーションマーク(!)が表示されていたら、正しく認識されていません。LAN カードもしくはLAN ボードのドライバのマニュアルを参照のうえ、再インストールしてください。

4. 複数台のパソコンをケーブルの繋ぎかえで接続できますか？

できます。

ただし、LAN ケーブルの抜き差しで利用されるパソコンを交互に換えられている場合は、IP アドレスを正しく取得できず、インターネットに接続できないことがあります。

これは、ケーブルの抜き差しによってパソコンを繋ぎ替えた場合、告知放送受信端末側でケーブルを抜く前に利用していたパソコンのIPアドレスの開放ができていないためです。

インターネットに接続できない場合は、取得しているIPアドレスをご確認ください。IPアドレスが正しく取得されていないとき(「169.254.xxx.xxx」の場合など、xは任意の数字)には、IPアドレスを正しく取得しなおしてください。なおIPアドレス確認方法は「3.IPアドレスを正しく取得できているか確認しましょう。」に記載しています。

正常なIPアドレスの取得ができていないパソコンから接続いただく場合、パソコンの再起動、告知放送受信端末のリセット、IPアドレスの再取得を行ってから再度接続を行ってください。

5. IPアドレスを正しく取得できているか確認しましょう。

CATV インターネット接続の場合、通常は自動的にIPアドレスを取得します。ホームページの閲覧ができないときなどは、正しくIPアドレスが取得できているか確認してください。

・Windows XP の場合 プログラムの起動



1. 「スタート」「すべてのプログラム(P)」「アクセサリ」「コマンドプロンプト」を起動してください。

.ipconfig コマンド



1. コマンドプロンプトのウィンドウが表示されます。カーソル表示部分から「ipconfig」と半角英小文字で入力

2. 告知放送受信端末機にパソコンを直接接続している場合は「IP Address」に[202.84.xx.xxx]と、「Default Gateway」に[202.84.xxx.xxx]と表示されていることを確認、条件を満たしていれば、正常接続できています。(ブロードバンドルータを介して接続している場合は、「IP Address」に[192.168.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[192.168.xxx.xxx]となります)

それでもインターネットに接続できない場合は、ブロードバンドルータと告知受信端末機の接続を確認してください。

* (x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。

IPアドレスが正常に取得できない場合は、IPアドレスの再取得をしてください。([169.254.xxx.xxx]等を取得している場合。)

.IPアドレスの再取得(renew コマンド)



1. カーソル表示部分から「ipconfig /renew」(ipconfig と/renew間に半角でスペースを1文字入力してください)と半角英小文字で入力。IPアドレスの再取得を行います。

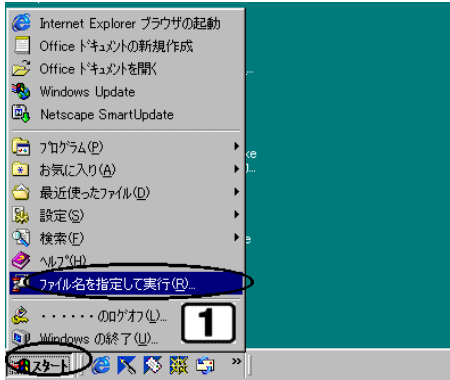
2. 告知放送受信端末機にパソコンを直接接続している場合は「IP Address」に[202.84.xx.xxx]と、「Default Gateway」に[202.84.xxx.xxx]と表示されていることを確認、条件を満たしていれば、正常接続できています。(ブロードバンドルータを介して接続している場合は、「IP Address」に[192.168.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[192.168.xxx.xxx]となります)

それでもインターネットに接続できない場合は、ブロードバンドルータと告知受信端末機の接続を確認してください。

*(x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。
*コマンド プロンプトの画面を終了するにはウィンドウの右上にある[x]ボタンをクリックしてください。

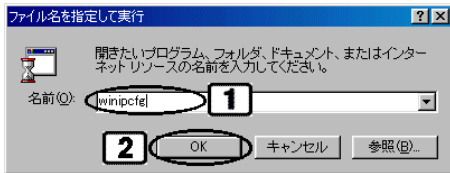
以上で設定確認終了です。

- Windows 98 / ME の場合
プログラムの起動



1. Windows デスクトップ画面から「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行(R)」をクリック

ファイル名を指定して実行



1. 「名前(O)」に半角英小文字で「winipcfg」と入力
2. 「OK」ボタンをクリック

IP 設定



1. LAN インターフェースのアダプタを選択(*導入されている LAN インタフェースによって名前が異なります。)
*「PPP Adapter」ではありませんのでご注意ください。IP 設定を起動するたびに「PPP Adapter」が表示されますので変更してください。
2. 「詳細(M)」をクリック

IP 詳細設定

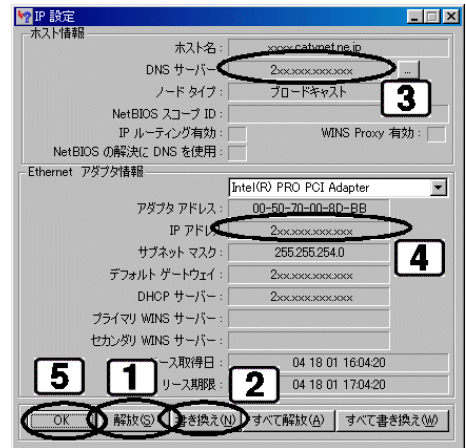


1. DNS サーバーに「2xx.xxx.xxx.xxx」と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「DNS サーバー」に「192.168.xxx.xxx」となります。)
2. IP アドレスに「2xx.xxx.xxx.xxx」もしくは「61.xxx.xxx.xxx」と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP アドレス」に「192.168.xxx.xxx」となります。)
3. 項目1,2とも条件を満たしていれば、正常に接続できています。「OK」をクリックして確認画面を終了

*(x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。

IP アドレスが正常に取得できない場合に IP アドレスの再取得をしてください。(「169.254.xxx.xxx」等を取得している場合。)

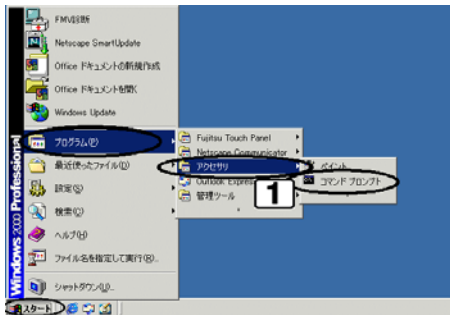
IP アドレスの再取得方法



1. 「解放(S)」をクリック
2. 「書き換え(N)」をクリックすると IP アドレスの再取得を行います。
3. 「DNS サーバー」に「2xx.xxx.xxx.xxx」と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「DNS サーバー」に「192.168.xxx.xxx」となります。)
4. 「IP アドレス」に「2xx.xxx.xxx.xxx」もしくは「61.xxx.xxx.xxx」と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP アドレス」に「192.168.xxx.xxx」となります。)
5. 「OK」をクリック

以上で設定確認終了です。

・Windows2000 の場合
・プログラムの起動



1.Windows デスクトップ画面から「スタート」ボタン「プログラム(P)」「アクセサリ」「コマンドプロンプト」を選択

.ipconfig コマンド



1.コマンドプロンプトのウィンドウが表示されます。カーソル表示部分から「ipconfig」と半角英小文字で入力
2.「IP Address」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[2xx.xxx.xxx.xxx] もしくは[61.xxx.xxx.x xx]と表示されていることを確認、条件を満たしていれば、正常接続できています。
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP Address」に[192.168.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[192.168.xxx.xxx]となります。)
*(x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。

IP アドレスが正常に取得できない場合に IP アドレスの再取得をしてください。([169.254.xxx.xxx]等を取得している場合。)

.IP アドレスの再取得(renew コマンド)



1.カーソル表示部分から「ipconfig /renew」(ipconfig と/renew 間に半角でスペースを 1 文字入力してください)と半角英小文字で入力。IP アドレスの再取得を行います。
2.「IP Address」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[2xx.xxx.xxx.xxx] もしくは[61.xxx.xxx.x xx]と表示されていることを確認、条件を満たしていれば、正常接続できています。
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP Address」に[192.168.xxx.xxx]と、「Default Gateway」に[192.168.xxx.xxx]となります。)
*(x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。
*コマンド プロンプトの画面を終了するにはウィンドウの右上にある[x]ボタンをクリックしてください。

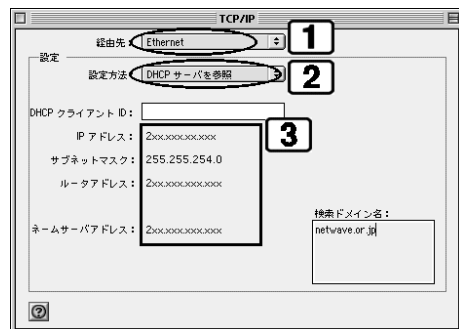
以上で設定確認終了です。

・Mac OS(8.x ~ 9.x)の場合
・TCP/IP の画面表示



1.「アップルメニュー」「コントロールパネル」「TCP/IP」を選択

.TCP/IP の設定



1.「経由先」「Ethernet」を選択
2.「設定方法」に「DHCP サーバを参照」を選択。この設定を保存終了後、再度この画面を表示させる
3.「IP アドレス」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.xxx]と、「ルータアドレス」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.x xx]と、「ネームサーバアドレス」に[2xx.xxx.xxx.xxx]と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP アドレス」に[192.168.xxx.xxx]と、「ルータアドレス」に[192.168.xxx.xxx]と、「ネームサーバアドレス」に[192.168.xxx.xxx]となります。)
*(x)の部分は任意の数字が入り変化します。将来ここに記載以外の数字となることもありますのであらかじめご了承ください。
*項目1,2で設定変更が発生した場合、「IP アドレス」等の項目は表示されない場合があります。その際はパソコンを再起動し、「TCP/IP」の画面を再度表示し、確認してください。

以上で設定確認終了です。

・Mac OS X の場合
・システム環境設定



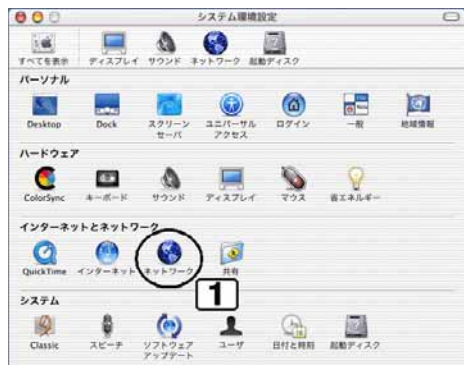
1.「アップメニュー」「システム環境設定...」を選択

(*)下記の操作方法からでも「システム環境設定」を選択することができます。



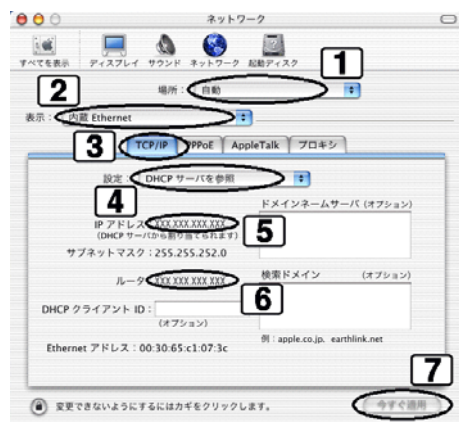
1. 「Dock」から上図のアイコンを選択

・ネットワーク



1. 「ネットワーク」のアイコンを選択

・TCP/IP



1. 「場所」に「自動」を選択
2. 「表示」に導入されている LAN インターフェイス名を選択 (例: 「内蔵 Ethernet」など)
3. 「TCP/IP」のタブを選択
4. 「設定:」に「DHCP サーバーを参照」を選択
5. 「IP アドレス」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.xxx]と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「IP アドレス」に[192.168.xxx.xxx]となります。)
6. 「ルータ」に[2xx.xxx.xxx.xxx]もしくは[61.xxx.xxx.xxx]と表示されているか確認
(上記の事例は IP 電話サービスなしの場合について記載しています。IP 電話サービスありの場合、「ルータ」に[192.168.xxx.xxx]となります。)
7. 「今すぐ適用」をクリック
*変更が発生しなかった場合、「今すぐ適用」をクリックできません。

以上で設定確認終了です。

(). ホームページに関するトラブル、困ったときの Q & A

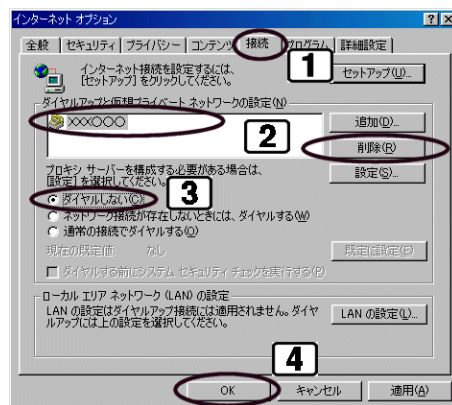
1. ブラウザソフトが起動されているか確認しましょう。

ホームページを見られるときは、ブラウザソフトが必要です。ブラウザソフト (Internet Explorer、Netscape Communicator 等) を起動していますか? デスクトップ上にブラウザソフトのアイコンがあれば、アイコンをダブルクリックで起動しましょう。

2. ブラウザにダイヤルアップの設定が残っていないか確認しましょう。

以前、ダイヤルアップ接続の設定を行っていたパソコンをご利用の場合、ブラウザの設定内にダイヤルアップの設定が残っており、ブラウザを起動するたびにダイヤルアップが呼び出され、接続できていないことがあります。ブラウザの接続の設定を確認しましょう。

(事例は Windows の Internet Explorer Ver.6 について記載しています。ブラウザの種類、バージョンによって、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)



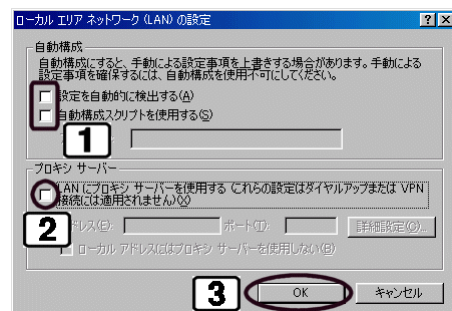
1. ブラウザ起動後「ツール(T)」 「インターネットオプション(O)」 「接続」(タブ)を選択しましょう
2. 「ダイヤルアップの設定(N)」に利用されているダイヤルアップの設定が残っていないか確認してください。ダイヤルアップの設定が不要な場合、「削除(R)」ボタンで設定を削除しましょう。
3. 「ダイヤルしない(C)」にチェックを入れます
4. 「OK」をクリック

3. プロキシサーバーの設定をしていないか確認しましょう。

告知放送受信端末から接続いただく場合、プロキシサーバーの設定は必要ありません。設定されている方は設定を削除しましょう。

(事例は Windows の Internet Explorer Ver.6 について記載しています。ブラウザの種類、バージョンによって、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)

2. のインターネットオプションの画面から「LAN の設定(L)」ボタンをクリックしてください。次の「ローカルエリアネットワーク(LAN)の設定」ウィンドウが表示されます。

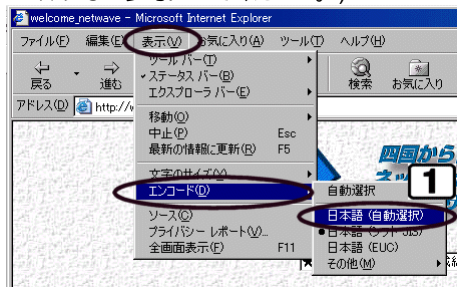


1. 「設定を自動的に検出する(A)」, 「自動設定のスクリプトを使用する(X)」にチェック外す
2. 「プロキシサーバー」の「プロキシサーバーを使用する(X)」にチェックが入っていないか確認しましょう
3. 「OK」をクリック

4. 文字コードが正しいか確認しましょう。

ブラウザでホームページを表示して文字化けしているようでしたら正しい文字コードが選べていません。正しい文字コードを選択しましょう。

(事例は Windows の Internet Explorer Ver.6 について記載しています。ブラウザの種類、バージョンによって、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)



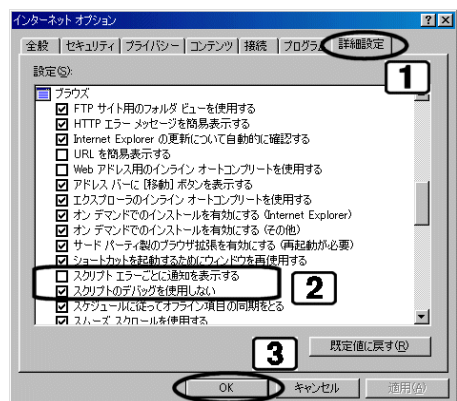
1. ブラウザ起動後 「表示(V)」 「エンコード(D)」 「日本語 (自動判別)」を選択しましょう。

5. 特定のホームページが見られない場合、当社のホームページが見られるか確認しましょう。

ホームページを閲覧されていて特定のホームページが見られない場合があります。その場合は当社ホームページが閲覧できるか確認しましょう。当社の URL (<http://www.njctv.ne.jp/>) が見られる場合、当社で問題は発生していません。見られなかったホームページのサーバーがダウンしているなどの問題が発生している可能性があります。見られなかったホームページの管理者に確認してください。

また、ブラウザソフトで「ランタイムエラーが発生しました。デバックしますか?」と表示された場合、ブラウザソフトの設定を変更いただく必要があります。

(事例は Windows の Internet Explorer Ver.6 について記載しています。ブラウザの種類、バージョンによって、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)



1. ブラウザ起動後 「ツール(T)」 「インターネットオプション(O)」 「詳細設定」(タブ)を選択しましょう

2. 「ブラウズ」の項目から「スクリプトエラーごとに通知を表示する」のチェックを外し、「スクリプトのデバックを使用しない」のチェックを入れる。

3. 「OK」をクリック

(). 電子メールに関するトラブル、困ったときのQ&A

1. メールの送受信ができない場合、まずは設定情報を確認しましょう。

多くの場合、電子メールの送受信が行えないのは電子メールの設定誤りが原因です。サーバー名などの設定項目を再度確認しましょう。本ガイドにあるメールソフトであれば本ガイドを参照してください。記載されていないメールソフトをご使用の場合は、「登録完了のお知らせ」に記載してある設定情報をもとに設定しましょう。またサーバー設定情報などを入力されるときに全角文字は使えません。半角英数小文字で入力されているか確認しましょう。

2. 送信したメールの返事が返ってきません。

お客さま自身のメールアドレス情報を確認してください。誤りはありませんか?間違えたメールアドレス情報を入力されているとお客さまから受信された方が返信されてもメールは戻ってきません。一度、ご自身にメールを出し、届いたメールに返信し、正常に届くか確認しましょう。

3. 最近メールが届きません。

一度自分にテストメールを送ってみましょう。送信後、正しくメールが受信できるようであれば、設定に問題はありません。正しく送受信ができない場合、再度メールの設定を確認しましょう。

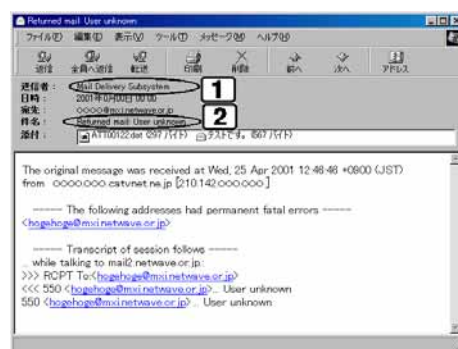
4. 送信したメールが戻ってきます。

多くの場合、送信したメールが戻ってくるのは、送信先のメールアドレスの指定が間違っていることが原因です。その際にはエラーメッセージが記述されていますので、エラーメッセージを確認しましょう。

エラーメッセージ「User unknown」と記述されている場合、送信先のメールサーバーまで送られていますが、送信先サーバーに指定したユーザー名が存在しないため返信されています。

(例) ma.njctv.ne.jp というアドレスに向けて送信したがエラーメールが返信された場合ユーザー名()の指定が間違っている、もしくはユーザーが存在しないためです。ユーザー名を間違えた場合、次のようなエラーメールが返信されます。

(事例は Windows の Outlook Express Ver.6 について記載しています。メールソフトの種類、バージョンによっては、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)



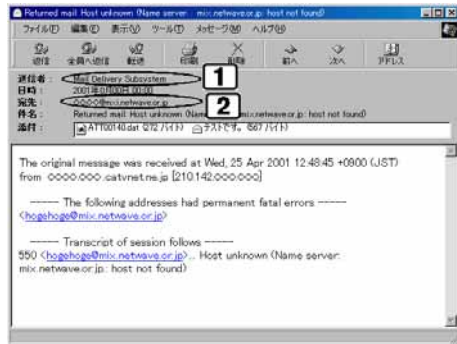
1. 「送信者」に「Mail Delivery Subsystem」と表示

2. 「Returned mail: User unknown」(このユーザはいないために戻ってきました。)と表示

このようなメールを受信した場合、送信先メールアドレスのユーザー名を確認しましょう。

宛先の入力で全角文字で入力されても失敗します。宛先の指定は半角英数小文字で正しく指定しましょう。

・エラーメッセージ「Host Unknown」と記述されている場合、送信先メールサーバーが見つからないために返信されています。
 (例) ma.njctv.ne.jp というアドレスに向けて送信したがエラーメールが返信された場合、送信先メールサーバーの指定に誤りがあります。この場合メールサーバーは存在しないため返信されます。
 (事例はWindowsのOutlook Express Ver.6について記載しています。メールソフトの種類、バージョンによっては、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)



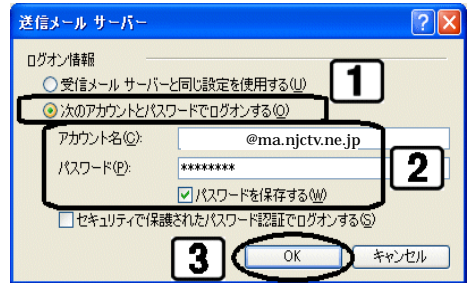
1. 「送信者」に「Mail Delivery Subsystem」と表示
 2. 「Returned mail: Host unknown」(指定したメールサーバーは存在していないために戻ってきました。)と表示
- このようなメールを受信した場合、送信先メールサーバーを確認しましょう。
- 最近多いメールサーバーの誤り
- | | |
|---------------------------------------|------------------------|
| ma.njctv.co.jp
(ne を co と入力) | } ma . njctv . ne . jp |
| ma.njctv.or.jp
(ne を or と入力) | |
| njctv.ne.jp
(ma を忘れて) | |
| me.netwave.or.jp
(ma を me と入力) | |
| dokomo.ne.jp
(docomo を dokomo と入力) | |
- 宛先の入力で全角文字で入力されても失敗します。宛先の指定は半角英数小文字で正しく指定しましょう。

5. メールを受信中に止まってしまいました。

メールを受信中に通信状況の問題により、回線が切断されていませんか？この場合、当社サーバー側にセッション残りが発生します。2.3 時間後には解消されますのでしばらくお待ちくださいから受信してください。

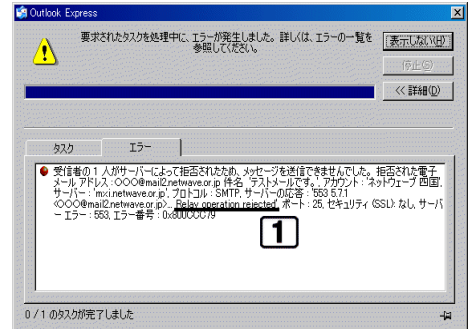
またどうしても以下のような理由で受信ができない場合は、当社宛てにご連絡ください。サーバーにあるデータを全て削除し対応させていただきます。なお電子メールにてご依頼いただく場合は、返信を受信可能なメールアドレスをお書き添えください。また当社のお客さまご本人さまであることを確認させていただきますので、「お客さま番号、メールアドレス、氏名、生年月日、住所」を必ずお知らせください。当社作業実施につきましては時間をご指定いただけませんので、予めご了承願います。

- ・メールの容量が大きいため受信に失敗している。ブロードバンド回線をご利用の場合、通常は、快適に受信できますが、必ず受信できるとは限りません。容量の大きい添付ファイルなどのやりとりは十分ご注意ください。
- ・携帯電話から送信できる特殊文字(同じ携帯電話間でやりとりのできる絵文字)などは、メールソフトで正しく解釈されず、受信できない場合があります。



6. メールの送信ができません。

メールの受信ができるにもかかわらず、送信ができない場合、当社以外の回線経由にて接続していないかどうか確認しましょう。接続先によっては、接続先の送信制限のために下記のエラーメッセージが出力されることがあります。

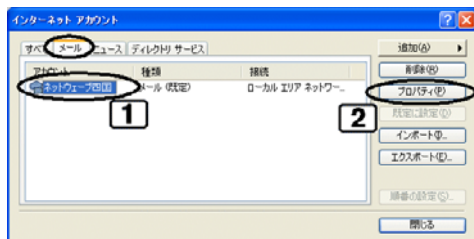


1. エラーメッセージの本文中に「Relay operation rejected」と記述されている場合、他社回線経由にて送信されようとしているため送信できません。

ケーブルテレビインターネットサービス以外からの接続でメールの送信を行う場合、SMTP AUTH(SMTP 認証)機能を設定すれば、送信が可能となります。ただし、SMTP AUTH(SMTP 認証)を利用するにはそれに対応メールソフトが必要であり、またそのメールソフトでの設定変更が必要です。
 (事例はWindowsのOutlook Express Ver.6について記載しています。メールソフトの種類、バージョンによっては、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)

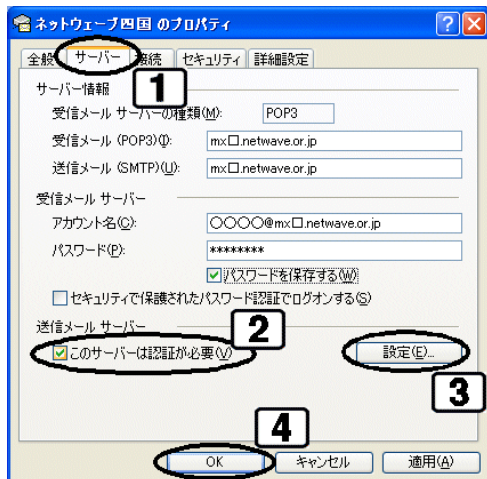
SMTP AUTH(SMTP 認証)機能を設定方法

Outlook Express 起動画面から「ツール(T)」 「アカウント(A)」を選択すると「インターネットアカウント」のウィンドウが表示されます。



1. 「メール」(タブ)をクリックし、設定変更をするアカウントを選択しましょう

2. 「プロパティ(P)」を選択しましょう



1. 「サーバー」(タブ)をクリックしましょう

2. 「このサーバーは認証が必要(V)」にチェックしましょう

3. 「設定(E)」をクリックし、次の画面へ

4. 「OK」をクリックしましょう

1. 「次のアカウントとパスワードでログオンする(O)」にチェックしましょう

2. 「アカウント名(C):」に[電子メール]の[メールアドレス]を、「パスワード(P):」に[電子メール]の[パスワード]を半角英数小文字で入力し、「パスワードを保存する(W)」にチェックをしましょう

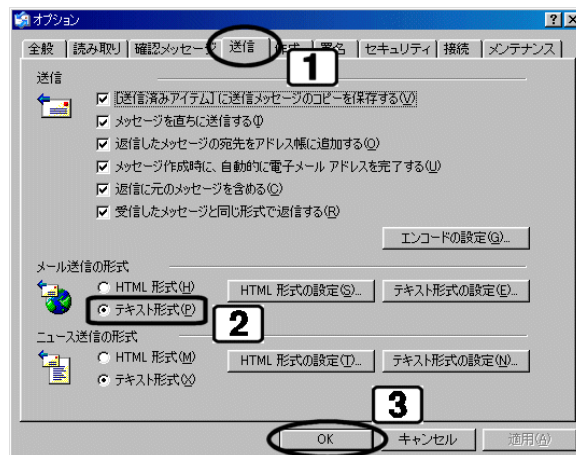
3. 「OK」をクリックし、前画面の項目の4へ

7. テキスト文字だけ送信しているのに添付ファイルがついてしまう

メールの送信形式を「HTML 形式」で送信している可能性があります。メール送信形式を「テキスト形式」に変更しましょう。(事例は Windows の Outlook Express Ver.6 について記載しています。メールソフトの種類、バージョンによっては、設定方法が異なります。その場合はソフトのヘルプなど参考にしてください。)

メールの送信形式確認方法

Outlook Express 起動画面から「ツール(T)」 「オプション(O)」を選択しましょう。



1. 「送信」(タブ)をクリックしましょう

2. 「テキスト形式(T)」にチェックしましょう

3. 「OK」をクリックしましょう

*HTML 形式を利用されても構いませんが、送信相手のメールソフトが HTML 形式に対応していない場合や、セキュリティ対策のため利用できなくしている場合があるので、テキスト形式をご利用いただく方が望ましいです。